

## 明治学院コンサート・シリーズ 第106回 《新春コンサート》

2019年 1月27日(日) 15:00 開演 (14:30 開場)

明治学院大学 白金アートホール

入場無料 (一般の方々・学生、どなたにも開かれています。)

### ボッケリーニ／弦楽トリオ G.107 J.C.バッハ／ヴィオラ協奏曲 (カサドシュ編) ヴォーン＝ウィリアムズ／「幻想的クインテット」 ロンベルグ／「おもちゃの交響曲」 シュトラウス／「ラデツキー行進曲」ほか

初春コンサートは、明朗なボッケリーニで始め、ヴィオラが大活躍する二曲。本邦初演に近いと思われるロンベルグの「おもちゃの交響曲」以降は、本学学生も参加して鳴り物を賑やかに打ち鳴らします。至福の音空間 140 席アートホールで新年を！

**森田 綾乃** もりた・あやの (violin)

フェリス女学院大学音楽学部演奏学科卒業。同大学ディプロマコース修了。イタリアにて室内楽マスタークラス修了。ドイツにて California International Music Festival 参加。オーストリアにて師匠 F.シュタートラー氏と共演。ヴァイオリンを名倉淑子、F.シュタートラー、ヴィオラを鈴木康浩各氏に師事。現在様々なジャンルで演奏活動を行う。横浜市民広間演奏会会員。

**伊藤 静佳** いとう・しずか (violin)

洗足学園音楽大学卒業。幅広いジャンルにおいてのオーケストラ、室内楽、パーティー演奏、レコーディング、アーティストのツアー、サポート演奏などで演奏活動中。第 59 回紅白歌合戦、NHK 音楽祭 2016 をはじめ他音楽番組にも出演。現在、洗足学園中学高等学校の音楽科目においてヴァイオリン講師、オーケストラ部のヴィオラ講師も務める。

**柘植 藍子** つげ・あいこ (viola) <J.C.バッハ独奏>

3 歳よりヴァイオリンをはじめ、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校入学を機にヴィオラに転向。東京芸術大学音楽学部卒業後、2016 年同大学音楽研究科修了。芸大フィルハーモニア管弦楽団に tutti 奏者として一年間在籍、現在オーケストラの客演を主な活動としている。ヴァイオリンを市川映子、片山淑子、浦川宜也、ヴィオラを大野かおる、川崎和憲の各氏に師事。

**立石 さくら** たていし・さくら (viola)

東京芸術大学音楽学部卒業。同大学修士 2 年在学。京都フランスアカデミーにて、ブルーノ・パスキエ氏のマスタークラスを受講など。第 18 回日本演奏家コンクールで特別賞を受賞。ヴァイオリンを徳永二男、菊池愛、ヴィオラを大野かおる、川崎和憲の各氏に師事。室内楽を澤和樹、松原勝也、市坪俊彦、山崎伸子、大友肇の各氏に師事。

**半澤 朝彦** はんざわ・あさひこ (cello)

霧島国際音楽祭、京都フランス音楽アカデミーで、堤剛(桐朋学園大学)、F.ミュレール(パリ国立音楽院)、H.シャピロ(ジュリアード音楽院)氏らのマスタークラスで演奏。2010 年、英国 Trinity-Guildhall 音楽院ディプロマで同音楽院生相当の成績。本学国際学部准教授(国際関係史)。チェロを、G.トゥリエール、毛利伯郎、J.ウオードクラークの各氏らに師事。

**岡本 文音** おかもと・あやね (contrabass)

コントラバスを齋藤順、永島義男、吉田秀、池松宏の各氏に師事。奏楽堂モーニングコンサートに出演し芸大フィルハーモニアと共演。東京芸術大学器楽科を経て、現在同大学院修士課程に在籍中。

**【明治学院国際学部コンサート・シリーズ 第 106 回】** ☆明治学院白金アートホールへの行き方: JR品川駅高輪口より都営バス「目黒駅」行、またはJR目黒駅より「大井競馬場」行きに乗り、「明治学院前」下車。または、地下鉄南北線の白金高輪、白金台、浅草線の高輪台からいずれも徒歩5分。ホールはキャンパス内、東門に近いガラス張り建築の「パレットゾーン」2階奥。  
※本シリーズのこれまでの演奏会、今後の予定は、明治学院大学、国際学部のHP(イベントの項)で常時ご覧になれます。